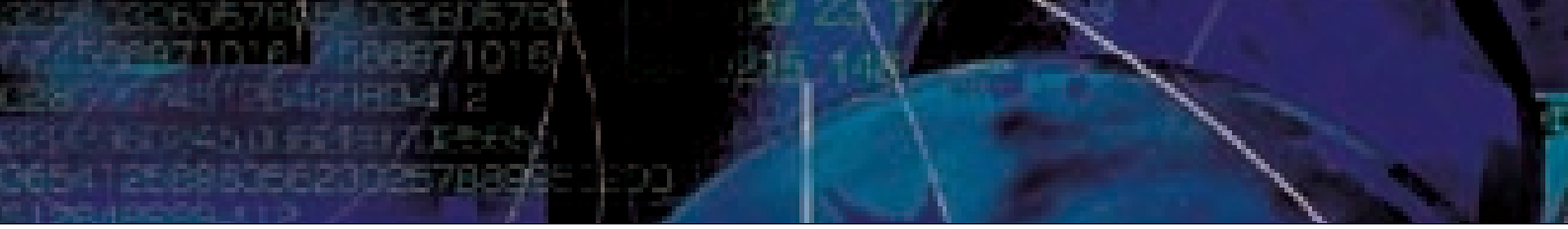
Canon

imageWARE

Color Manager 2002

狙った色彩を思い通りに再現する

カラーマネジメントソリューション、ここに登場



クライアント、広告代理店、デザイン会社、制作会社、印刷会社。印刷物制作に関わる業界で、常に問題となっていたのが「色」の管理。「色校正は経験と勘が頼りで、手間と時間がかかる」、「出力機器ごとに色味が異なる」、「DDCP※による色校正ではコストと生産性に問題がある」「CTP※によるワークフローのフルデジタル化を目指したが、色校正だけはアナログである」といった様々な問題がクローズアップされていましたが、それを解決する切り札が、カラーマネジメント技術です。

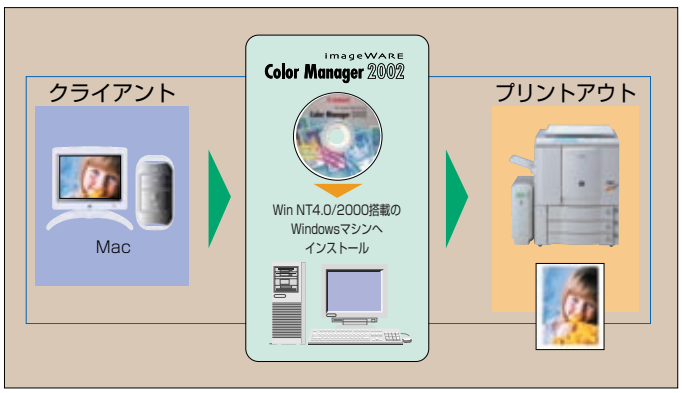
※DDCP=Direct Digital Color Proofing　※CTP=Computer to Plate

お客様の「色」に関する問題を解決するimageWARE Color Manager 2002

imageWARE Color Manager 2002はキヤノン独自の色変換エンジン「ColorGear」を搭載した高性能色変換ソフトウェア。PIXELやラージフォーマットプリンタとの組み合わせで「コスト削減」、「生産性向上」、「納期短縮」、「異なるプリンタ間でのカラーマッチング」「ワークフローのフルデジタル化」を実現します。

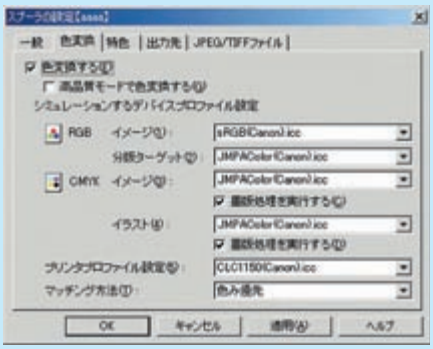
容易な操作で、手軽にカラーマネジメントを実現

高度なカラーマネジメントを、誰もが手軽に。WindowsNT/2000搭載のパソコンに、 imageWARE Color Manager 2002をインストールし、画面を確認しながら設定するだけで、色変換サーバとして機能します。
そしてクライアントMacintoshから印刷指示をすれば、あとは自動的にカラーマッチングしてキヤノンの出力機器に印刷することができます。
こうした手軽な設定により、高度な色味合わせを身近にすることで、従来のように熟練者や外注に依存することなくスキルレスの校正出力を実現します。



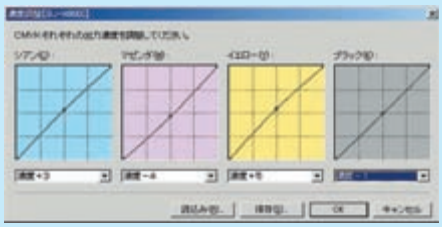
ICCプロファイルによるカラーマネジメント※1

業界標準のICCプロファイルによるカラーマネジメントを実現します。カラーマネジメント機能を持たないPIXEL用の旧コントローラにも高度な色管理機能を提供します。また墨文字の再現を劣化させない墨版保持機能も搭載しています。



CMYKごとの濃度微調整が可能

ICCプロファイルにより色変換されたデータに対して、さらに細かな濃度調整を行うことが可能です。CMYKのそれぞれの色を好みの色味に調整することができます。



PS、JPEG、TIFFファイルのダイレクト印刷※2

クライアントからではなく、 サーバ上の「Output」フォルダに直接PS、JPEG、TIFFファイルをコピーすることで、自動的にカラーマッチングして印刷させることが可能です。またPDFファイルのダイレクト色変換にも対応しています。※3

※1　標準添付以外のICCプロファイルをご使用になる場合は、ICCプロファイルをお客様ご自身でご用意いただくか、キヤノンのプロファイル作成サービス（裏表紙参照）をご利用ください。
※2　TIFF/JPEGファイルのダイレクト印刷は、A3サイズまでとなります。
※3　PS-NX5000/PS-NX60/W20のみ対応。色変換後のPDFファイルは、コントローラのダウンローダを使用して印刷します。

imageWARE
Color Manager 2002

キヤノン独自の色変換エンジン「ColorGear」搭載

カラー出力における色彩の違いは、入出力機器個々の特性の差異により生じます。ColorGearは、キヤノンの各種印刷用紙、カラーレーザーコピーのトナー、ラージフォーマットプリンタの染料などの色特性データを「プロファイル」として持っており、機種の違いによる色特性を考慮した最適なカラーマッチングを実現します。

COLOR GEAR
COLOR MANAGEMENT SYSTEM

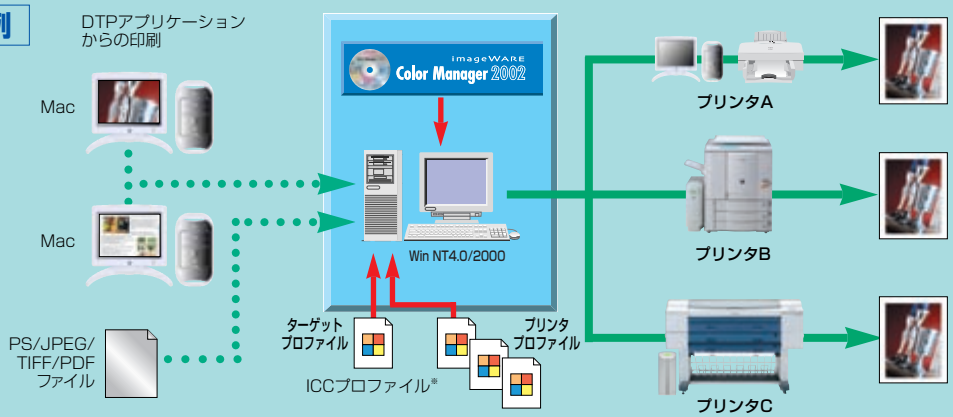
主要シミュレーションプロファイルを標準添付

カラーマネジメントシステムをスムーズに導入していただくために、 あらかじめオフセット印刷や新聞印刷などをシミュレートした「Japan Color '97」、「JMPAカラー」などのICCプロファイルを標準でご用意。対象となる印刷機の色味に最も近いプロファイルをimageWARE Color Manager 2002に登録していただくだけで、PIXELやラージフォーマットプリンタをデジタルカラープルーファとして活用することができます。

同時に複数のPIXEL、ラージフォーマットプリンタの色管理が可能

imageWARE Color Manager 2002に接続されたネットワーク上のPIXEL、ラージフォーマットプリンタを同時に最大5台まで色管理することが可能。PIXELとラージフォーマットプリンタといった出力方式の違うプリンタからでも、同一の色変換エンジンを使って色変換を行うため、色のバラツキを抑えた印刷を実現します。
例えばカタログ制作の現場で、単独ページの簡易色校正をPIXELで出力し、面付けデータ出力をラージフォーマットプリンタで出力した場合でも、それぞれのプリンタから同じ色味で印刷ができるため、ワークフローの中で常に一貫した色管理が実現できます。

システム構成例



※標準添付以外のICCプロファイルをご使用になる場合は、ICCプロファイルをお客様ご自身でご用意いただくか、キヤノンのプロファイル作成サービス（裏表紙参照）をご利用ください。またパソコンへのインストールもお客様ご自身で行っていただきます。

対応プリンタ／コントローラ

imageWARE Color Manager 2002は右の表にあるデバイスに対応しています。例えば旧モデルと現行モデルのカラーマッチングの実現で、最新の設備を旧来の色味で使用するという使い方も可能になります。

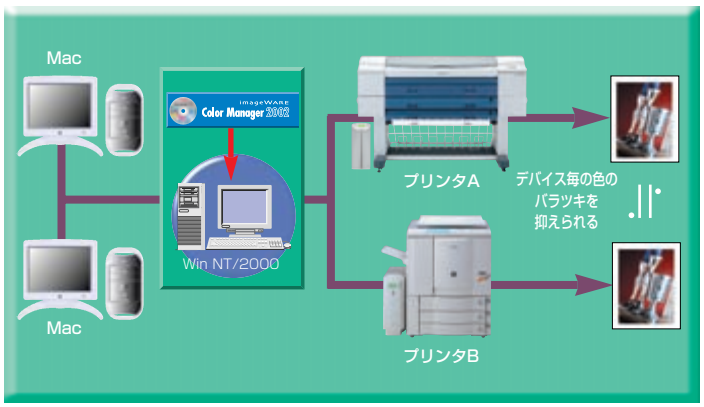
	対応プリンタ	対応コントローラ		備考
PIXEL	CLC900/800/700シリーズ	PS-XJシリーズ	○	PS-XJ64E/64S/32S/32を除く
	CLC900/800/700シリーズ	PS-MX20	○	
	CLC1150/1130	PS-MX25/20E	○	
	CLC900/800/700シリーズ	PS-ZX50/30	○	PS-ZX80を除く
	CLC1150/1130	PS-ZX55/35	○	
	CLC1150/1130	PS-NX60/40W/40	△	ColorWise® 2.0搭載
	CLC5000	PS-NX5000	△	ColorWise® 2.0搭載
BJ	BJ F8500	PowerRIP	○	
	BJ-W9000	W20	△	ColorWise® 2.0搭載

imageWARE Color Manager 2002のモデルケース

カラーマネジメント技術は、色の安定化・最適化を実現すると共に、出力に関わる様々な作業の効率化を可能にし、無駄を排した快適なワークフローを実現します。校正用途を含め、下の2つがimageWARE Color Manager 2002の主な活用例です。

CMYK⇔CMYKのカラーマッチング（プルーフ用途）

異なるプリンタ間での効果的なカラーマッチング



imageWARE
Color Manager 2002

仕様／動作環境 ／クライアントPCシステム環境

imageWARE Color Manager 2002仕様／動作環境		
OS	Microsoft Windows NT Server/Workstation 4.0(Service Pack 5以上)	
	Microsoft Windows 2000 Server/Professional	
PC	CPU：Intel Celeron プロセッサ（400MHz以上推奨）	
	メモリ：256MB以上推奨	
	HDD：6GB以上推奨	
ダイレクト印刷対応ファイル®	PS、JPEG、TIFF、PDF(PS-NX5000/PS-NX60/W20のみ) ※TIFF/JPEGファイルのダイレクト印刷は、A3サイズまでとなります。 ※PDFファイルはコントローラのダウンローダを使用して印刷します。	
対応プリンタ	Canon PIXELシリーズ	CLC5000/1150/1130/950/920/900/800/780/750/730/700
	Canon BJシリーズ	BJ F8500、BJ-W9000
対応PostScriptコントローラ	Canon PIXELシリーズ	PS-ZXシリーズ (PS-ZX80を除く)
		PS-MXシリーズ
		PS-XJシリーズ (PS-XJ64E/64S/32S/32を除く)
		PS-NXシリーズ (PS-NX650/400Wを除く)
	Canon BJシリーズ	PowerRIP for Canon BJ F8500
		W20 for BJ-W9000
添付シミュレーションプロファイル	JMPA Color	
	Japan Color '97	
	Euroscale	
	SWOP	

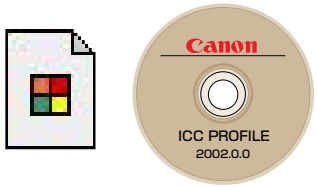
クライアントPCのシステム環境	
OS	Macintosh OS 7.6/8.0/8.1/8.5.1/8.6/9.0/9.0.4/9.1
対応プリンタドライバ	AdobePS 8.5.2/8.6(*)/8.7 (*)PS-NXシリーズをお使いの場合はAdobePS 8.6のみ対応
対応アプリケーション	Adobe Photoshop 4.0/5.0/5.5/6.0
	Adobe Illustrator 5.5/7.0/8.0/9.0
	Adobe PageMaker 6.5
	QuarkXPress 3.3/4.0/4.1

imageWARE
Color Manager 2002 標準価格 248,000円（税別）

・CD-ROM （インストールセット、PDF マニュアル、Readme ファイル）
・取扱説明書 ・使用許諾書

●Macintosh 、Mac 、EtherTalk 、AppleTalk は米国アップルコンピュータ社の商標です。●Microsoft、Windows 、Windows NT は米国マイクロソフト社の米国及び他の国における登録商標です。●ColorWise®は、Electronics for Imaging,Inc.の登録商標、商標です。●Adobe 、PostScript 、PostScript 3 及びPostScript ロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。●Canon 、Canon ロゴ 、imageWARE 、ColorGearはキヤノン株式会社の登録商標です。●「PIXEL （ピクセル）」、「コピア」は、登録商標です。●一部画面ははめ込み画像です。●カタログに記載されている商品名は一般に各社の商標または登録商標です。●改良のため予告なく仕様を変更することがあります。
＊価格等の詳細につきましては、担当セールスにお問い合わせください。

プロファイル作成サービス作業フロー



ICCプロファイル作成料金：50,000円（税別）

お客様がお使いのimageWARE Color Manager 2002やPS-NXシリーズに組み込むICCプロファイルをキヤノンで作成してご提供する有償のサービスです。

キヤノンの「ICCプロファイル作成サービス」は、お客様がお使いのimageWARE Color Manager 2002やPS-NXシリーズに組み込むICCプロファイルをローコストで作成、ご提供します。
「コストを掛けずに、ターゲットとする出力機のカラーシミュレーションを実現したい！」とお考えのお客様に最適なサービスです。

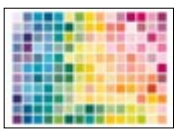
■ プロファイル作成サービスワークフロー

申し込みフォームからの申し込み

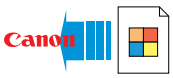
1 お申し込み
ホームページのキヤノンICCプロファイル作成サービス申込書フォームに、必要事項を記入し送信ボタンを押す。

2 カラーパッチデータ送付
キヤノンより指定パッチ・データのCD-ROMを送付

3 ターゲット出力機でパッチの出力
送付したパッチ・データをお客様のターゲット出力機（DDCP、色校正機、印刷機など）で出力。



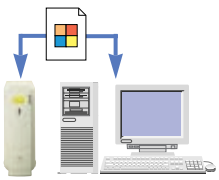
4 出力物を送付
出力されたプリントとパッチ・データCD-ROMを返送。



5 測色＆プロファイル作成
キヤノンで出力プリントの測色を行い、プロファイルを作成。

6 プロファイルの送付
作成したプロファイルデータをお客様に送付。

7 RIPへの組み込み
ICCプロファイルを使用するimageWARE Color Manager 2002やPS-NXシリーズに組み込んで使用。



お客様側作業　キヤノン側作業

Canon キヤノン株式会社・キヤノン販売株式会社　〒108-8011 東京都港区三田3-11-28

お客様相談センター
全国共通電話番号 ナビダイヤル **0570-01-9000**（該当番号：87）

お電話が繋がりましたら、音声メッセージに沿って購入前[1]、購入後[0]の番号をダイヤルボタンで押して下さい。続きまして、該当番号をお話し頂くか、ダイヤルボタンを押して（プッシュ回線対象）下さい。お電話は自動音声応答で受け、音声認識を用いて商品別のオペレータにお繋ぎします。
注）周りの音や騒音により認識されない場合は案内窓口に繋がります。

［受付時間］平日 9:00～12:00 、13:00～17:00（1/1 ～1/3 を除く）土・日・祝日 休み
NTT DoCoMo/J-PHONE/TU-KA以外の携帯・自動車電話をご使用の方は、043-211-9319 をご利用ください。
（尚、音声応答システムの内容を変更する場合がございますのでご了承ください。）

全国64ヵ所の最寄りのアクセスポイントまでの通話料金のみで製品に関するご質問にお電話でお答えします。
東京・大阪・札幌・旭川・帯広・函館・青森・秋田・盛岡・山形・庄内・仙台・福島・郡山・新潟・長岡・長野・松本・前橋・宇都宮・水戸・つくば・千葉・さいたま・甲府・立川・横浜・厚木・静岡・沼津・浜松・豊橋・名古屋・岡崎・岐阜・津・和歌山・福井・金沢・富山・京都・大津・神戸・姫路・岡山・高松・徳島・高知・松山・広島・福山・山口・鳥取・松江・北九州・福岡・久留米・大分・長崎・佐賀・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄

キヤノンホームページ
canon.jp
◎インターネット「会員制の開発者様向け専用 Web Site」名 称：Canon MIE Developers'Web Site
canon.jp/mie 各種SDK 等のダウンロードサービスや開発サポートサービスを実施しています。

●お求めは信用のある当店で

※カタログ記載の内容は2002年5月現在のものです。